

在留外国人統計テーブルデータのご利用方法について

1. 概要

「在留外国人統計テーブルデータ」（以下「本データ」といいます。）には、在留外国人数に係る次のデータが入力されています。

- (1) 国籍・地域別
- (2) 在留資格別
- (3) 都道府県別
- (4) 年齢別
- (5) 性別

以上のデータをエクセルのピボットテーブル機能を用いて組み合わせることで、自由にクロス表を作成することができます。

2. 利用方法

(1) データの見方

ダウンロード時には「ピボットテーブル」シートにエクセルのピボットテーブル機能を用いた表が都道府県別、国籍・地域別で表示されています。

	02アフガニスタン	02アジア	03アラブ首長国連邦	02アジア	04ミャンマー	02アジア	05バーレーン	02アジア	06ブータン
01:北海道	154	0	0	2830	0	0	0	0	0
02:青森県	29	0	0	328	0	0	0	0	0
03:岩手県	10	0	0	593	0	0	0	0	0
04:宮城県	38	0	0	1240	0	0	0	0	0
05:秋田県	19	1	0	130	0	0	0	0	0
06:山形県	1	0	0	293	0	0	0	0	0
07:福島県	39	1	0	748	0	0	0	0	0
08:茨城県	550	0	0	1982	1	0	0	0	0
09:栃木県	172	0	0	1171	0	0	0	0	0
10:群馬県	50	0	0	2442	0	0	0	0	0
11:埼玉県	251	1	0	5228	0	0	0	0	0
12:千葉県	2424	0	0	4037	0	0	0	0	0
13:東京都	196	44	0	20100	8	0	0	0	0
14:神奈川県	114	26	0	3990	4	0	0	0	0
15:新潟県	32	0	0	725	0	0	0	0	0
16:富山県	4	0	0	492	0	0	0	0	0
17:石川県	14	0	0	788	0	0	0	0	0
18:福井県	11	0	0	584	0	0	0	0	0
19:山梨県	2	0	0	462	0	0	0	0	0
20:長野県	4	0	0	753	0	0	0	0	0
21:岐阜県	35	0	0	1734	0	0	0	0	0

見方：「（令和5年末現在）北海道において在留中のアフガニスタン人は154人」

(2) 操作方法

主な操作例を記載します。

本データはエクセルのピボットテーブル機能を用いており、本書に記載されているものはピボットテーブル機能の基本の一部のみで、本書に記載されていない機能も

存在します。

ア 表にフィルターを設定する

画面左上にフィルター機能が表示されています。

ダウンロード時は在留資格が「(すべて)」になっており、フィルター機能で「03:教授」を選択すると、在留資格「教授」のみの都道府県別、国籍・地域別在留外国人数が表示されます。

在留資格	02アジア	03アラブ首長国連邦	04ミャンマー	05バーレーン	06ブータン	07バングラデシュ
01:	0	2830	0	0	5	284
02:	0	328	0	0	0	26
03:	0	593	0	0	0	137
04:	0	1240	0	0	25	519
05:	1	130	0	0	0	12
06:	0	293	0	0	0	69
07:	1	748	0	0	31	154
08:	0	1982	1	3	3	1262
09:	0	1171	0	0	23	736
10:	0	2442	0	0	1	1716
11:	1	5228	0	0	8	3726
12:	0	4037	0	0	35	1665
13: 東京都	44	20100	8	28	28	6341
14: 神奈川県	26	3990	4	29	29	2021
15: 新潟県	0	725	0	0	11	125
16: 富山県	0	492	0	0	0	164
17: 石川県	0	788	0	0	2	217
18: 福井県	0	584	0	0	6	110
19: 山梨県	0	462	0	0	0	85
20: 長野県	0	753	0	0	8	147
21: 岐阜県	0	1734	0	0	1	335
22: 静岡県	0	3125	0	0	3	503

※フィルターは複数の項目を同時に選択できます。例えば「23:技能実習1号イ」「24:技能実習1号ロ」をどちらも選択すれば、「技能実習1号」をまとめて表示させることもできます。

また、「性別」のフィルター機能を使用することで、選択した性別のみの数値にすることができます。

イ 国籍・地域別を在留資格別へ変更

次の図のように、ピボットテーブルのフィールドの「列」枠の①「国籍・地域」をクリックしたまま上の枠に移動させ、代わりに上の枠にある②「在留資格」をクリックしたまま「列」枠に移動させます。

ピボットテーブルのフィールド

レポートに追加するフィールドを選択してください:

検索

☒ 国・地域
☒ 在留資格
☒ 年齢
☒ 性別
☒ 都道府県
☒ 在留外国人数

次のボックス間でフィールドをドラッグしてください:

フィルター
 在留資格
 年齢
 性別
 都道府県

行
 都道府県

列
 国・地域

合計 / 在留外国人数

☐ レアウトの更新を保留する

移動後は次の図のように、表の列項目が在留資格別になります。

ピボットテーブルのフィールド

レポートに追加するフィールドを選択してください:

検索

☒ 在留資格
☒ 年齢
☒ 性別
☒ 都道府県
☒ 在留外国人数

その他のテーブル...

次のボックス間でフィールドをドラッグしてください:

フィルター
 年齢
 性別
 都道府県

行
 都道府県

列
 在留資格

合計 / 在留外国人数

☐ レアウトの更新を保留する

同様の操作で、行列の項目を自由に組み合わせることができます。

また、上記アのフィルター機能に「国籍・地域」の項目を追加する場合は、ピボットテーブルのフィールドの「フィルター」枠に「国籍・地域」を移動させます。

「フィルター」枠に「国籍・地域」を移動させると、「国籍・地域」のフィルター機能が使用できます。

国籍・地域

在留資格

年齢

性別

都道府県

在留外国人数

次のボックス間でフィールドをドラッグしてください:

フィルター

国籍・地域

性別

都道府県

列

在留資格

行

都道府県

合計 / 在留外国人数

レイアウトの更新を保留する

ウ 列（又は行）に2つの項目を同時に表示させる

例えば、行に都道府県、列に年齢別・在留資格別の表を表示させたい場合、列に「年齢」「在留資格」を移動させます。

移動後は次の図のようになり、都道府県別、在留資格別、性別の在留外国人数が表示されます。

「列」枠に「在留資格」・「性別」を移動させます。
※この例では、「在留資格」が上、「性別」が下です。
「北海道」に「教授」の「男」が172人、「教授」の「女」が103人在留していることが分かります。

在留資格

年齢

性別

都道府県

在留外国人数

次のボックス間でフィールドをドラッグしてください:

フィルター

国籍・地域

性別

列

在留資格

性別

行

都道府県

合計 / 在留外国人数

レイアウトの更新を保留する

用途に応じて、上記ア、イ、ウの操作を組み合わせご利用ください。